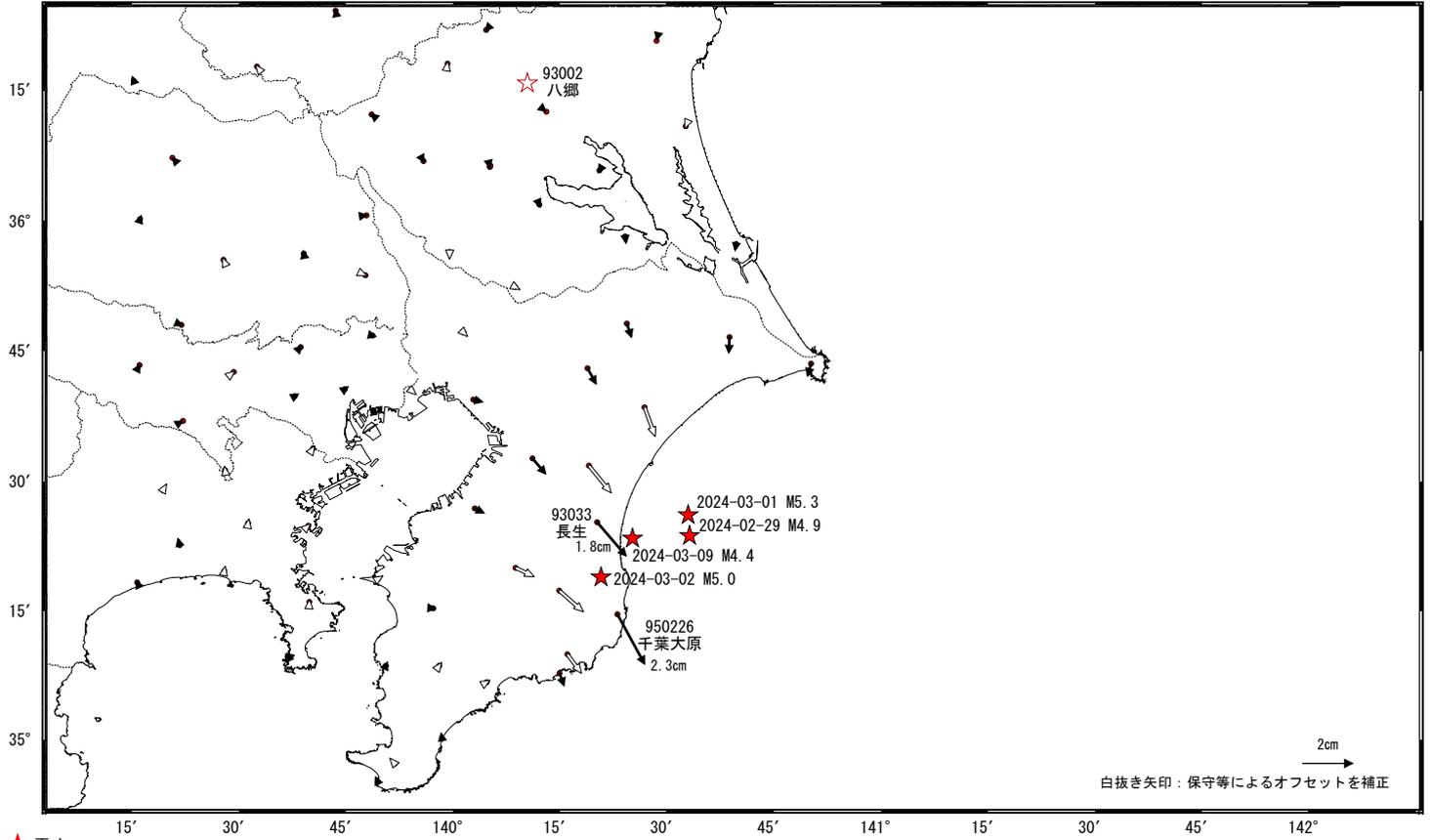


# 房総半島での非定常的な地殻変動（暫定）

## 地殻変動（水平）（一次トレンド除去後）

基準期間：2024-02-11～2024-02-17 [F5:最終解]  
 比較期間：2024-03-03～2024-03-09 [F5:最終解]

計算期間：2020-02-01～2021-02-01

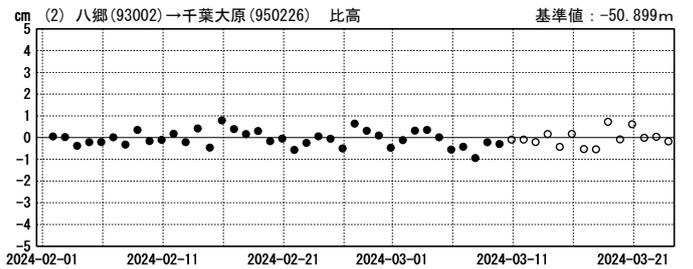
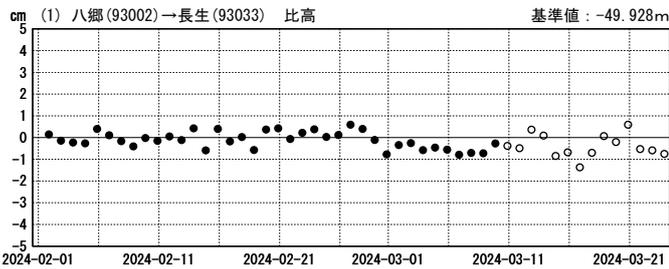
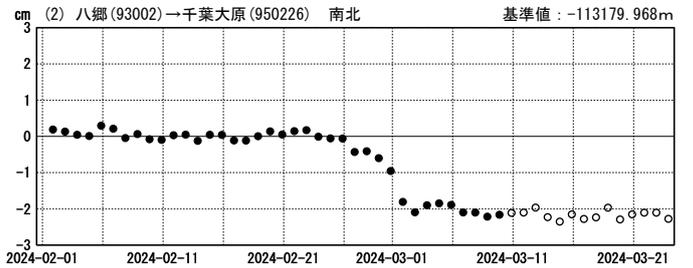
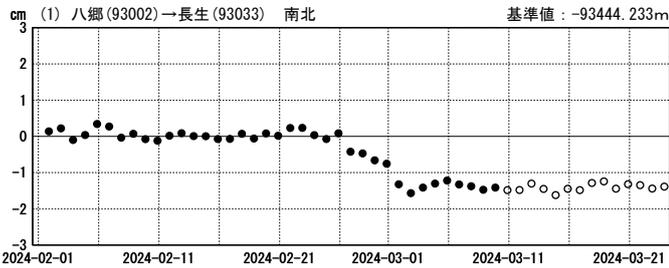
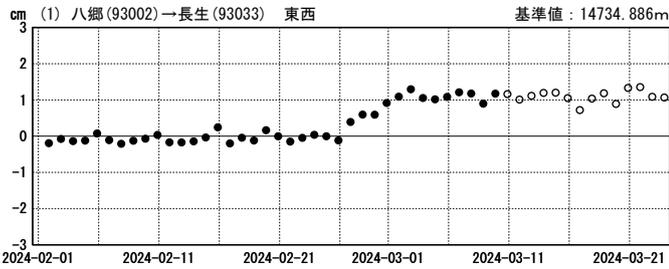


★震央  
 ☆固定局：八郷 (93002)

## 成分変化グラフ（一次トレンド除去後）

期間：2024-02-01～2024-03-23

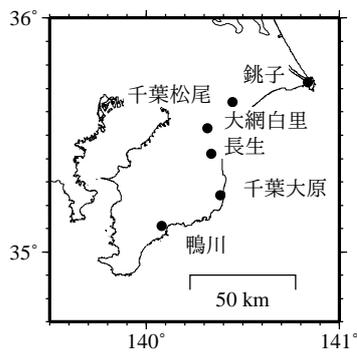
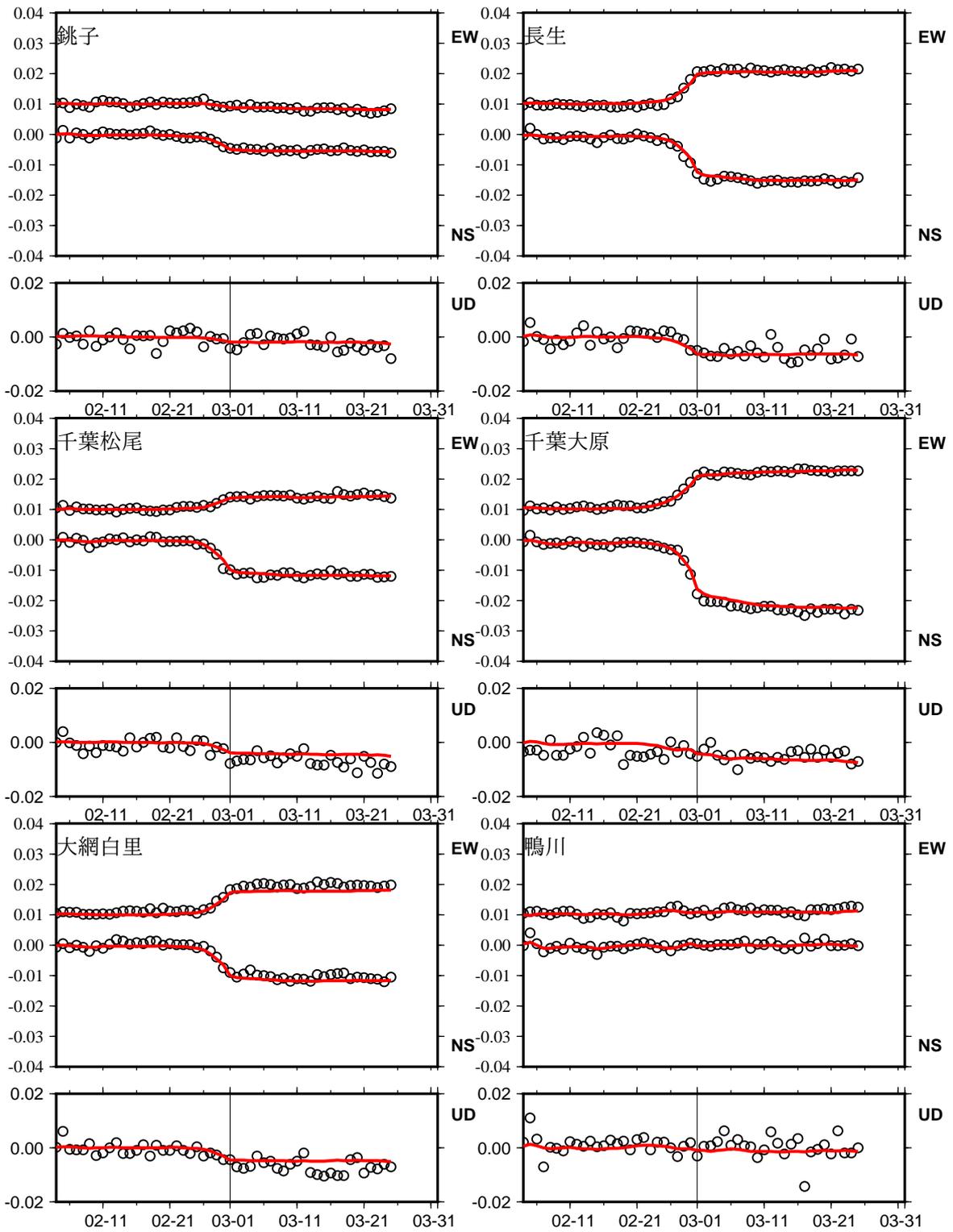
計算期間：2020-02-01～2021-02-01



●— [F5:最終解]    ○— [R5:速報解]

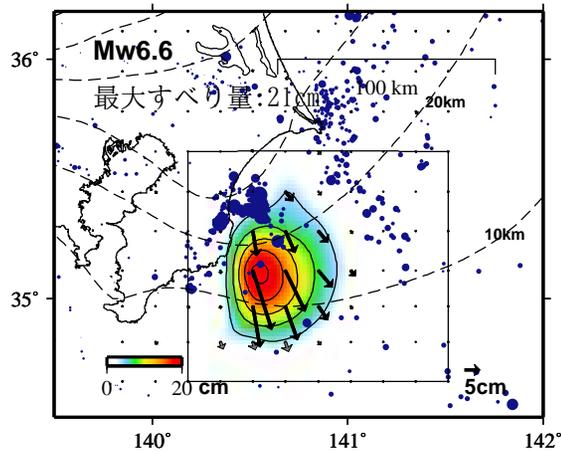
房総半島観測点の座標時系列(黒丸)と計算値(赤線)

時間依存のインバージョン

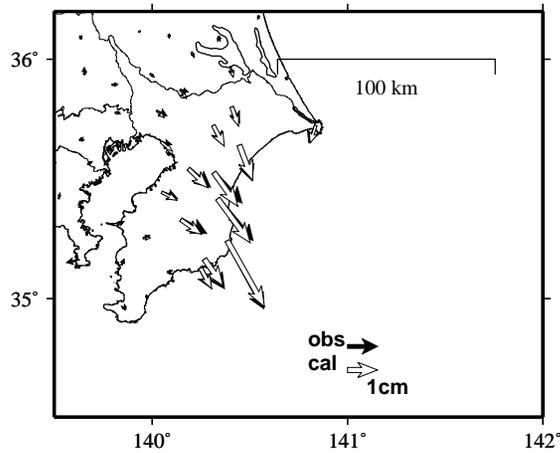


# GNSSデータから推定された房総半島沖のゆっくりすべり（暫定）

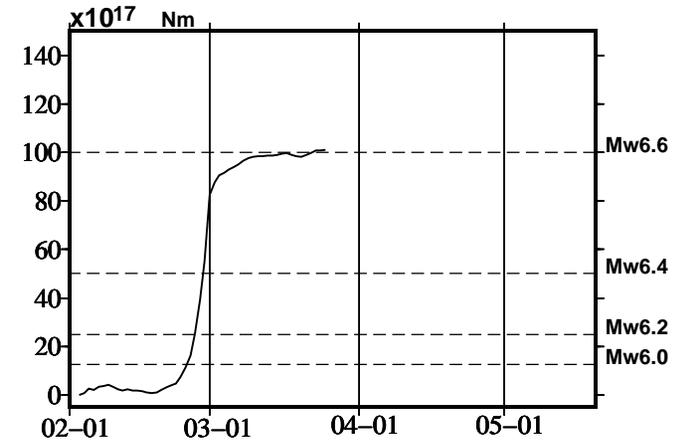
推定すべり分布  
(2024-02-04/2024-03-25)



観測値（黒）と計算値（白）の比較  
(2024-02-04/2024-03-25)



モーメント\* 時系列（試算）



Mw及び最大すべり量はプレート面に沿って評価した値を記載。  
すべり量（カラー）及びすべりベクトルは水平面に投影したものを示す。  
推定したすべり量が標準偏差( $\sigma$ )の3倍以上のグリッドを黒色で表示している。

使用データ: GEONETによる日々の座標値 (F5解、R5解)

F5解 (2023-09-01/2024-03-09) + R5解 (2024-03-10/2024-03-25)

トレンド期間: 2020-01-01/2022-01-01 (年周・半年周成分は補正なし)

モーメント計算範囲: 黒枠内

観測値: カルマンフィルターで平滑化した値

黒破線: フィリピン海プレート上面の等深線 (Hirose et al., 2008)

すべり方向: プレートの沈み込み方向に拘束

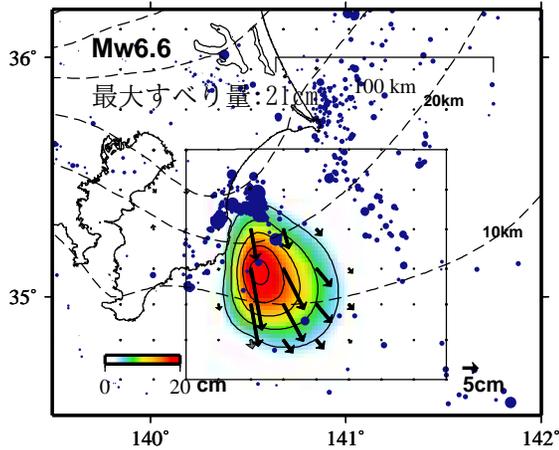
青丸: 気象庁一元化震源 (深さ: 0-40km) (期間: 2024-02-24/2024-03-13)

固定局: 八郷

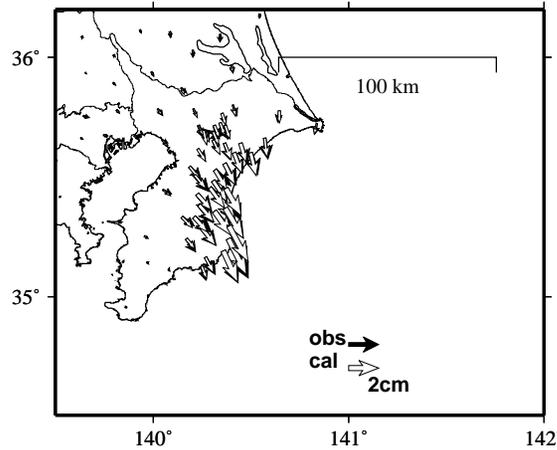
- \* 電子基準点の保守等による変動は補正している。
- \* 共通誤差を推定している
- \* 令和6年能登半島地震に伴う地殻変動は補正している。
- \* モーメント: 断層運動のエネルギーの目安となる量。

(参考) GNSSデータ (電子基準点及び小型GNSS観測点) から推定された房総半島沖のゆっくりすべり (暫定)

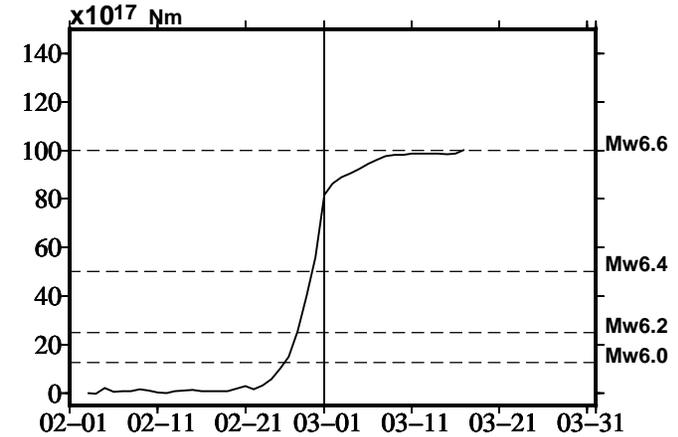
推定すべり分布  
(2024-02-04/2024-03-17)



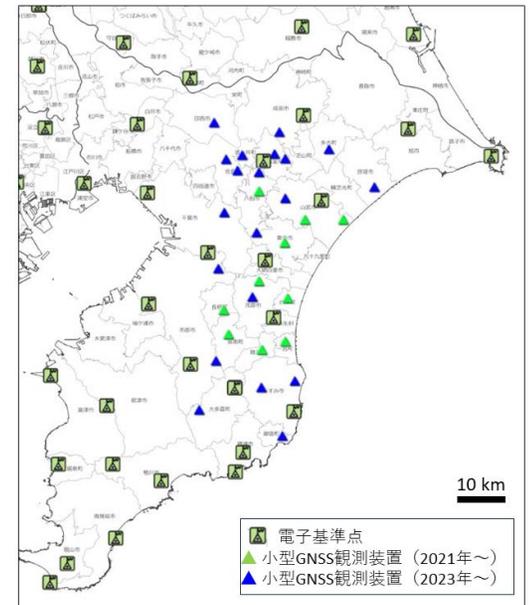
観測値 (黒) と計算値 (白) の比較  
(2024-02-04/2024-03-17)



モーメント\* 時系列 (試算)



電子基準点及び小型GNSS点の配点図



Mw及び最大すべり量はプレート面に沿って評価した値を記載。  
すべり量 (カラー) 及びすべりベクトルは水平面に投影したものを示す。  
推定したすべり量が標準偏差( $\sigma$ )の3倍以上のグリッドを黒色で表示している。

使用データ: GEONETによる日々の座標値 (F5解、R5解)

F5解 (2023-09-01/2024-03-09) + R5解 (2024-03-10/2024-03-17)

トレンド期間: 2020-01-01/2022-01-01 (年周・半年周成分は補正なし)

モーメント計算範囲: 黒枠内

観測値: カルマンフィルターで平滑化した値

黒破線: フィリピン海プレート上面の等深線 (Hirose et al., 2008)

すべり方向: プレーートの沈み込み方向に拘束

青丸: 気象庁一元化震源 (深さ: 0-40km) (期間: 2024-02-24/2024-03-13)

固定局: 日光

- \*電子基準点の保守等による変動は補正している。
- \*共通誤差を推定している
- \*令和6年能登半島地震に伴う地殻変動は補正している。
- \*モーメント: 断層運動のエネルギーの目安となる量。

GNSSデータから推定された房総半島沖のゆっくりすべり（暫定）

